

咽頭・喉頭・気管狭窄症に対する全国疫学調査に関する研究

1. 研究の対象

本研究の対象となるのは、2013年1月1日から2017年12月31日の間に、咽頭・喉頭・気管狭窄症の診断の元、診療を施行された患者様です。

2. 研究目的・方法

咽頭・喉頭・気管狭窄症の実態は明らかではないため、適切な診療を受けられず、病歴期間が長期にわたる患者さんも少なくありません。本研究では、上気道狭窄に関する全国疫学調査を行うことにより、咽頭・喉頭・気管狭窄症に関するエビデンスを蓄積し、診療ガイドライン作成の礎とすることを目的とします。日本気管食道科学会認定研修施設および小児専門医療施設のうち、咽頭・喉頭・気管狭窄症の診療を行っている施設を対象にアンケート調査を行います。診療を受けた施設で匿名化された後、情報は京都大学医学部附属病院耳鼻咽喉科へ提供されます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

上記調査期間に診療を行った患者様に関して、咽頭・喉頭・気管狭窄症の原因となった疾患、臨床経過（症状、診断、治療）、年齢、性別等に関する情報を収集します。氏名や住所は収集いたしません。

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当施設の個人情報管理補助者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究責任者：大森孝一（京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

6. お問い合わせ先

京都大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 岸本 曜

電話 075-751-3346

京都大学医学部附属病院 相談支援センター

電話 075-751-4748 E-mail ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先(当施設での研究責任者)：

〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2 防衛医科大学校病院耳鼻咽喉科

助教 宇野光祐 (Tel : 042-995-1686、PHS : 5122)

研究代表者：

大森孝一（京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科）